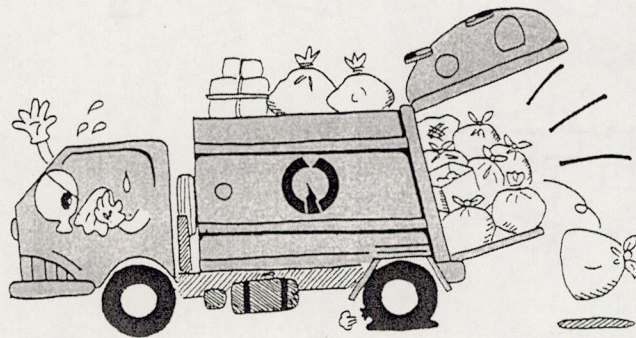


より一層のごみ減量資源化に向けて



「福生市ごみ減量推進協議会」

市では昭和53年より、ごみ減量と資源の再利用及びごみに対する市民意識を高めることを目的に、「福生市ごみ減量推進協議会」を設置しております。

委員の構成は、市議会・行政協力員・商工会・生活学校・廃品回収業者・小中学校校長会・小売酒販組合・町会代表女性・PTA・大規模小売店・ごみ収集業者・市内各種団体・福生市の各代表74名で運営されごみに関する貴重なご意見等伺い市のごみ行政に反映されております。また、平成3年度より新たに小委員会を設置し、より具体的にごみ減量と資源化についてご検討願っております。ごみについては、市民の皆さんの絶大なるご協力が必要です。ごみに関心を持っていただき、今後ともより一層のごみ減量、資源化にご協力ください。また、ごみについてのご意見等ございましたら、どんなことでもけっこうですので市役所清掃係までお寄せください。



会議風景

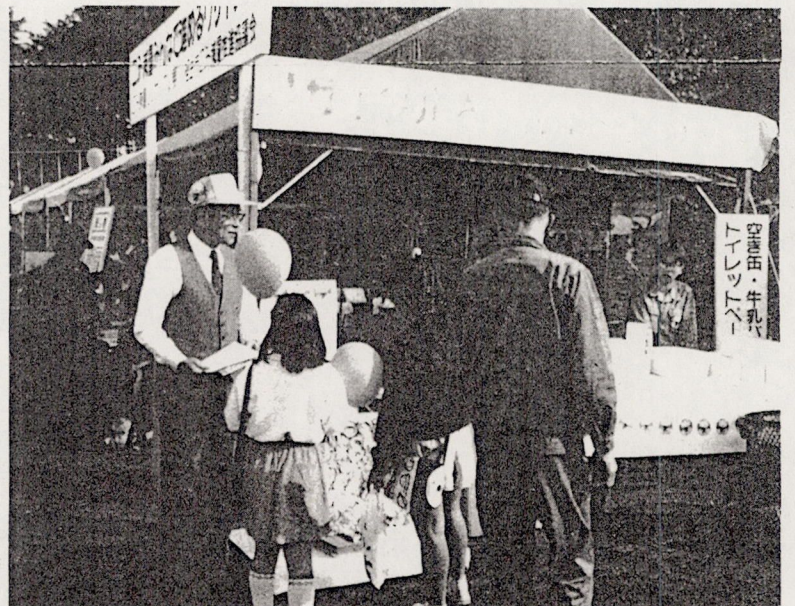
平成3年度

「ごみ減量推進協議会」活動状況

- 6月26日 第1回「ごみ減量推進協議会」開催
第1回「小委員会」開催
- 7月15日 小委員会代表大規模小売店視察
- 7月19日 第2回「小委員会」開催
- 8月21日 第3回「小委員会」開催
- 9月30日 第4回「小委員会」開催
- 10月 9日 第2回「ごみ減量推進協議会」開催
- 10月23日 第5回「小委員会」開催
- 11月 3日 福生ふれあいフェスティバル参加
- 平成4年
2月28日 第3回「ごみ減量推進協議会」開催

「ごみ減量推進協議会」及び 「小委員会」で検討された主な事項

主な事項	市の考え方
「資源ごみの日」設置について	平成4年度中に実施の方向で検討中
牛乳パックの回収について	平成3年11月から試験的に回収 平成4年2月より市内回収協力店により本格実施
ごみ収集体系について	分別方法等資源ごみの日と合わせて検討中
生ごみ堆肥化容器について	平成4年度中に実施の方向で検討中
発泡スチロールトレイについて	平成4年4月より試験的に回収開始



福生ふれあいフェスティバル

牛乳パックにつづき

発泡スチロールトレイ 回収します

市では、市内の商店の協力を受け本年2月より牛乳パック等の回収を始めました。約1か月で1,000kgを皆さんの協力で回収することができました。市民の皆さんの関心の高さに驚いております。今後ともより一層のご協力をお願いいたします。

また、発泡スチロールのトレイについても、牛乳パック同様再生できます。市では本年2月より発泡スチロール処理機（溶かして固める機械）を購入し、ごみとして出された大型発泡スチロールの資源化を始めました。それに伴いごみとして出される前に回収し、資源化を図ることを目的に本年4月より発泡スチロールトレイの回収を始めます。牛乳パック同様皆様のご協力をお願いいたします。

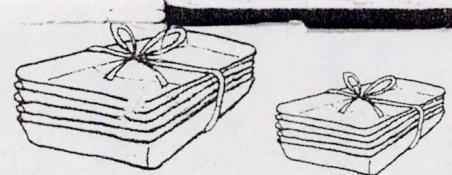
発泡スチロールトレイ回収方法

白い物に限ります。
（プラスチックの物や柄の
入った物は回収しません）

1. ラップを取り
水洗いして
下さい。



2. かさばらないよう大きさを
合せて袋等に入れて下さい。



袋等にいれ市役所清掃係へご持参ください。

「ごみ問題講演会」 開催

日 時 平成4年3月28日(土) 午後2時から3時30分

場 所 福生市商工会館3階ホール

講 師 松 田 美 夜 子 氏

講師略歴 大分市出身。奈良女子大卒、通産大臣認定の消費生活アドバイザー、主婦の立場からごみ問題に対し発言を続けている。

厚生省生活環境審議会廃棄物減量化専門委員会委員、厚生省ごみ減量化を語る女性の会座長、川口市行政審議会委員、川口市リサイクルシステム研究委員、著書「市民が燃えた！ ゴミのリサイクル」「世界のすてきなごみ仲間—ごみと地球と人間と」その他。



主 催 福生市ごみ減量推進協議会・福生市

入場無料、多数の市民の方のご来場をお待ちしております。